

平成24事業年度

決 算 報 告 書

自：平成24年4月 1日

至：平成25年3月31日

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構

平成24年度 決算報告書

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	19,189	19,153	△36	
補助金等収入	925	2,043	1,117 (注1)	
施設整備費補助金	-	47	47 (注2)	
国立大学財務・経営センター施設費交付金	30	30	-	
自己収入	207	241	34 (注3)	
雑収入	207	241	34	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,380	2,555	174 (注4)	
目的積立金取崩	320	20	△299 (注5)	
計	23,053	24,091	1,037	
支出				
業務費	19,716	19,270	△445 (注6)	
教育研究経費	19,716	19,270	△445	
施設整備費	30	77	47 (注7)	
補助金等	925	1,531	606 (注8)	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,380	2,457	76 (注9)	
計	23,053	23,336	283	
収入-支出	-	754	754	

○予算と決算の差異について

- (注1) 予算段階では予定していなかった補助金等が交付されたため、予算額に比して決算額が1,117百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、新たに経済危機対応・地域活性化予備費の交付により、予算額に比して決算額が47百万円多額となっています。
- (注3) 雑収入については、共同利用施設の利用料収入の増加、特許料収入の増加及び臨時保険料収入により、予算額に比して決算額が34百万円多額となっています。
- (注4) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等では、主に科学研究費補助金間接経費収入の増加によるもので、予算額に比して決算額が174百万円多額となっています。
- (注5) (注3)に示した理由及び経費の効率的な執行に努めたこと等により、予算段階で予定していた目的積立金取崩額が少額となったため、予算額に比して決算額が299百万円少額となっています。
- (注6) 経費の効率的な執行に努めたこと等により、予算額に比して決算額が445百万円少額となっています。
- (注7) (注2)に示したに示した理由等により、予算額に比して決算額が47百万円多額となっています。
- (注8) (注1)に示したに示した理由等により、予算額に比して決算額が606百万円多額となっています。
- (注9) (注4)に示したに示した理由等により、予算額に比して決算額が76百万円多額となっています。また、決算額には前事業年度繰越額として、受託研究費49百万円、共同研究費7百万円、受託事業費1百万円を含んでおります。